

北東北三県・北海道ソウル事務所だより(2022年6月)

報告者 職・氏名 所長 西岡忠大

1 事業活動の概要

(1) 事務所関係

・ソウル事務所職員の新規採用について

ソウル事務所では現地採用職員として崔雪熙(チェ ソリ)さんを7月11日付で採用することとしました。崔さんは日本の東北の自治体に所属して国際交流関係の業務に携わった経験もあり、ソウル事務所の業務にも早めに適応して、4道県の観光や物産の振興に貢献してくれるものと期待しています。

(2) 観光関係

・ホームページのアップデート、SNS への投稿

当事務所のホームページにある4道県についての情報を随時更新しているほか、Facebook、インスタグラム、ユーチューブの投稿を行いました。(李次長対応)

・第37回 ソウル国際観光展への出展

6月23日(木)～26日(日)の期間、ソウル市コエックスで開催された第37回ソウル国際観光展に4道県の観光ブースを出展し、パンフレットの配布及び説明、事務所のインスタグラムアカウントをフォローしてくれた方への記念品のプレゼント、アンケート調査などを行いました。昨年度までは、入場するために検温、手指の消毒、QRコードで入退場時間のチェックがなされていましたが、今回からは氏名と電話番号を登録する簡単なものになっていました。また、昨年度は見られなかったスペインやバリなど世界の有名観光地のブース出展も復活しており、国際観光再開の機運の高まりを感じました。ブースに立ち寄ってくれた方々は、海外旅行に向けた具体的な質問をする方が多くみられ、明らかに昨年までとは違う反応が見られました。(張次長対応)



(2) 物産関係

・バイヤー招聘事業のフォローアップ

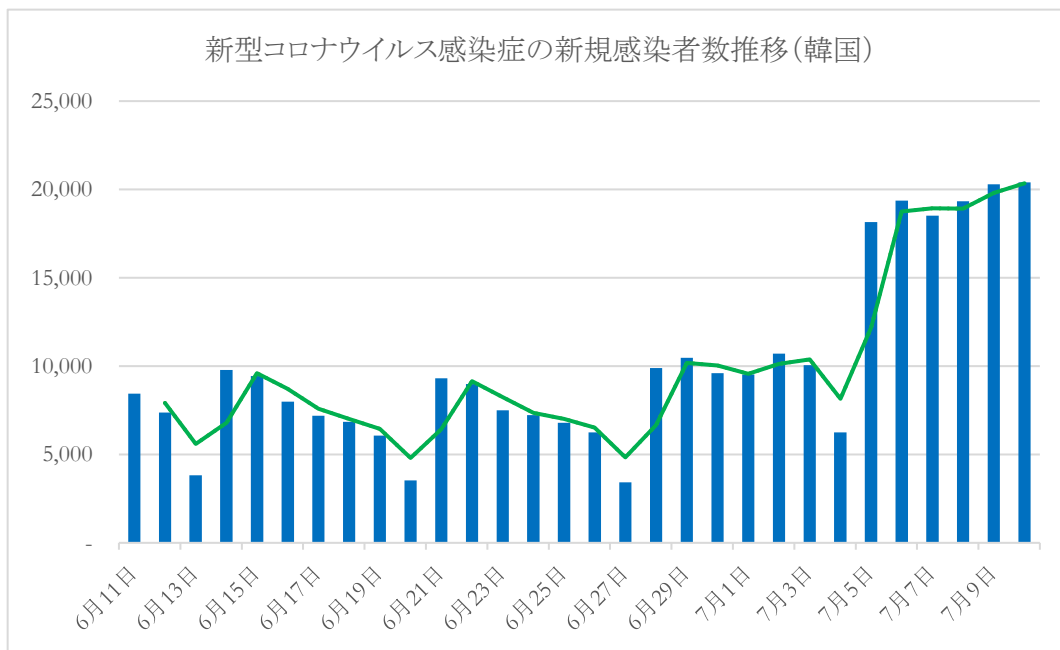
主に輸入実績のある企業からの情報を収集し、該当の道県担当者へ情報提供しています。先月、新規で輸入開始となったそば、うどんの商品が韓国の手通販サイトで販売開始となっています。(金次長対応)

・輸入商品展示会視察

ソウル市コエックスで6月23日から3日間の期間で開催されている「ソウル輸入商品展示会」を視察しました。ロッテマートなど大手企業が出展していたほか、オンライン商談ブースでは商談スケジュールが数多く組まれていました。この展示会は海外のメーカー等が来韓し、未輸入の商品をバイヤー向けにPRするというのが主な目的となっていますが、海外からのメーカーの参加はさほど多くなかったという印象を受けました。今後、さらに渡航制限が緩和されるようになるとメーカー等が海外渡航をしてセールスするようになっていくものと思われます。(金次長対応)

2 新型コロナウイルス感染症について

(1) 感染状況



出典: JHU CSSE COVID-19 Data 及び韓国政府発表のデータを基にソウル事務所で作成

韓国の新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は6月の第4週目までは順調に下落傾向が続き、1万人を下回る状態が続いていましたが、6月末から7月第1週にかけて、1万人を超えるようになり、7月の第2週からは2万人を超える日も出るようになってきました。政府も「再流行の兆しが表れている」と警戒しています。

(2) コロナ対策

6月17日、韓国政府は新型コロナウイルス感染症に韓国国内で感染した場合の感染者の7日間自宅隔離義務を再度4週間延長(7/18まで)することを発表しました。